

駒澤通信

苫小牧駒澤大学
広報委員会

〒059-1292
苫小牧市錦岡521-293
TEL:0144-61-3111(代)
FAX:0144-61-3333
http://www.t-komazawa.ac.jp



写真: 駅前広場での演奏



写真: 駅前プラザ egao(エガオ)での演奏

十月十六日(日) 苫小牧駒澤大学吹奏楽部と駒澤大学苫小牧高等学校吹奏楽局合同によるまちなかにぎわい創出「ふれあい演奏会」を苫小牧駅前広場にて開催しました。
この催し物は、苫小牧市の中心街を盛り上げようと小堀訓男学長の発案と呼びかけにより実現したものです。苫小牧駅前広場と駅前プラザ エガオの二部構成で行われ、一会場合わせて約七〇〇名もの市民の方に足を運んでもらい演奏を楽しんでいただきました。
この場をお借りして、「ご協力いただいた苫小牧市と苫小牧商店街振興組合連合会の皆さまに心よりお礼申し上げます。」

まちなかにぎわい創出
「ふれあい演奏会」を開催



第10回 学生研究発表会 兼 第6回 卒業研究発表会を開催

7月9日(土)に苫小牧市文化会館において第10回 学生研究発表会兼 第6回 卒業研究発表会を開催し、日頃の学修と研究の成果を市民の皆さまの前で発表いたしました。

タイトルと発表者は以下のとおりです。

◆プログラム

【留学体験発表】

1. ネイピアと私一伝えることの大切さ 中谷 寛奈(3年)

【学生研究発表】

2. オホーツク文化について 干場 芽衣(2年)

3. 留学生の目で考察したYOSAKOIソーラン祭り 楽 珊(3年)

4. 現代における結婚式の価値—日韓の違いから考える 鄭 潤浩(交換留学生)

5. 『正法眼蔵』の読解における一視点 中野 桂輔(2年)

6. 道元禅師の因果観に関する考察 志塚 慧(4年)

7. 日本曹洞宗における瑩山禅師の位相—瑩山禅師はどのようにして両祖となったのか 永澤 良治(4年)

【卒業研究発表】

8. 日本の曹洞宗における行持の変遷について—日目の行持から見える修証観 柴田 正敏(4年)

第十四回 北駒祭

六月二十六日(土)に行われた第十四回北駒祭はおかげさまで大成功に終わりました。大学祭にお越しいただいた皆様、本当にありがとうございました。今年は当初の予定よりもずっと多い方々にご参加いただき、私たち実行委員も嬉しい限りです。

沢山の人に支えられて大学祭ができました。大学の関係者はもちろん、大学祭を支えてくれた企業の方々、そして、大学祭を楽しんでくださった皆様に感謝いたします。来年度も大学祭はございますので、是非とも足を運んでみて下さい。

国際コミュニケーション学科三年
北駒祭実行委員長 佐藤 隼人



女子アイスホッケー 本学学生が日本代表として 国際大会に出場

女子IHF8カ国トーナメントに本学から大澤ちほさん(国際コミュニケーション学科 英語コミュニケーションコース二年)、小池詩織さん(国際文化学部一年)、青木香奈枝さん(平成十四年度 国際コミュニケーション学科 卒)の三名が出場しました。

国際コミュニケーション学科二年 大澤ちほ

十一月九日から十三日にドイツのフッセンで行われたロシア・スイス・スロバキア・ドイツ・ノルウェー・チェコ・フランスが出場する八ヶ国トーナメントに日本代表として出場してきました。今回の大会は二〇一四年のソチ五輪に向けての大会で、今の日本の実力がどれほど通用するか試される大会でした。大会の中で自信に繋がる部分がたくさんあり、予選に向けてのモチベーションも高まりました。もちろん改善しなくてはいけない部分もあったので、そこはこれから修正していきたいと思えます。

日本は長野五輪出場以来、三大会連続で五輪出場権を逃している、私自身三年前のバンクーバー五輪最終予選に出場し、あと一步のところまで五輪出場権を逃してしまい、ものすごく悔しい思いをしました。次のソチ五輪に必ず出場するため、日々トレーニングを積み目標に向かって毎日過ごしています。

私が大学に通いながらアイスホッケーに全力で取り組んでいるのは、学校からの多くのサポートがあるからです。大会等での欠席が多いにも関わらず快く応援してくださる先生方、様々な面で支援してくださる職員の方々、「頑張つてね」と声をかけて下さる皆さんのサポートが



本心に強く、感謝しています。私もみなさんの声援、期待に応えられるよう、日本代表として責任を持って戦っていきたく思いますので、これからも応援よろしくお願います。



写真：一番左側が大澤さん

インターシップ報告

JTB北海道苫小牧支店

国際コミュニケーション学科三年 作田洸史

私は、九月一日から九月五日までの五日間、JTB北海道苫小牧支店で企業研修を受けさせて頂きました。JTBは旅行会社として有名ですが、最近では出版や商業にも手を出しており多角化が進んでいるそうです。

研修期間中には、様々な経験を通じて、旅行会社が活性化すると、その周辺の飲食店や交通機関・ホテルも利益が増えるのはもちろん、ホテルに泊まることでクリーニング店にまで利益が生まれるといった二次・三次波及効果があるということも学びました。

お客様との信頼関係をより大事にしなければ自分だけではなく周りの方まで迷惑がかかってしまうといったような事はアルバイトとも共通していますが、一つ一つの行動の責任の重さが違うということを実感しました。



東裕教授が大平正芳記念賞を受賞

6月10日、第27回大平正芳記念賞授賞式が、東京丸の内日本工業倶楽部ビルで行われ、350人を越える出席者の中、東裕教授の『太平洋島嶼国の憲法と政治文化—フジ—1997年憲法とパシフィック・ウェイ』(成文堂・2010



年)をはじめ、4点の単著に正賞、2点の共著に特別賞が授与されました。

この賞は、故大平正芳総理が昭和54年3月に提唱した21世紀を展望し、学術研究の中で、環太平洋地域の政治、経済、文化、科学技術に関する内外の研究の優れた業績を表彰するものです。

新刊案内「文化恐竜(交流)2」

ロバート C.オルソン准教授の2冊目の著書『ROB先生の文化恐竜(交流)2』が一耕社より刊行されました。

2作目となる今作も母国アメリカと日本の文化の違いなどについて、ユニークな体験などを交えながら紹介しており、イラストと共に日本語と英語の両方を標記し、楽しく学べる内容となっております。市内の書店でお買い求めできます(定価1,000円)。



企業の中に入ることで色々な社員の方から大人の厳しさや就職することの大変さを聞かせてもらい、実際の声を聞くことで今後の自分にも意識の変化が生まれました。最後になりましたが、五日間お世話になりました社員の皆様には感謝の気持ちでたくさんです。また、事前に指導していただいた宇田川先生と川島先生にもお世話になりました。今回の企業研修はととても良い経験になったと言えます。本当にありがとうございます。

高大連携事業 「大学入門ゼミナール」発表会

本学がこの春から新しく取り組んでいる、駒澤大学附属苫小牧高等学校との高大連携事業の集大成となる「大学入門ゼミナール」発表会が、七月三十一日(日)に、関係者と一般市民を対象として本学大講義室にて行われました。

この取り組みは、学生の基礎学力低下や就職難が指摘される中、大学での授業の受け方から本の読み方、図書館やコンピュータを利用した文献の検索方法、プレゼンテーションの方法などを修得できる科目を高校生のうちから身につけることによって受講した生徒は、大学進学前に目的に応じた基礎学力やスキルを向上することを目標としております。

発表会は、その集大成として、まず始めに講義担当者の一人である伊藤勝久准教授の「高大連携の意義」と題する本事業の解説から行われ、その後、受講生五十九名の代表者七名それぞれが、各クラスの授業担当教員の司会のもと、持ち時間五分の発表を次々とコンピュータを用いてスクリーンに画像を投影し、発表を行いました。

最後に小堀学長から発表者へ賞状と記念品の授与があり、また、高大連携の今後の取り組みに触れた小玉章紀駒澤大学附属苫小牧高等学校長の挨拶で閉会しました。今回の成果を踏まえた、高大連携事業の更なる発展が期待されます。



第四十五回 胆振地区

中学校・高等学校英語弁論大会

十一月十二日(土)に本学大講義室で胆振地区中学校・高等学校英語弁論大会を開催しました。この大会は今年で四十五回目を数える本学の伝統行事です。短期大学英文科から胆振管内における中・高校生の英語教育の一助になればという願いから継続して開催させて頂いております。各部門における受賞者は次のとおりです。

【中学校の部】

- 第一位 滝井 健介さん (登別鷺別中学校三年)
- 第二位 豊田 真椰さん (登別明日中等教育学校三年)
- 第三位 伊藤 春風さん (苫小牧啓北中学校一年)

【高等学校の部】

- 第一位 渡辺 梨花さん (登別明日中等教育学校五回生)
- 第二位 梅津 春奈さん (海星学院高等学校二年)
- 第三位 村上 大貴さん (苫小牧西高等学校三年)



OPEN CAMPUS 2011



10月2日(日)に開催されたオープンキャンパスには多くの方にご来場いただきありがとうございました
またお会いできる日を楽しみにしております

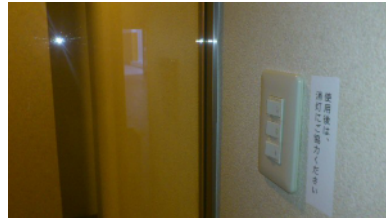
チャレンジ25キャンペーンに 取り組んでおります



若小牧駒澤大学では、二一年一月からスタートした政府主導の地球温暖化防止対策「チャレンジ25」に加入しております。この取り組みは二二年を目標に、温室効果ガス排出量25%削減(一九九九年を目標とした地球と日本の環境を守り、未来の子どもたちに引き継いでいくための国民的キャンペーン)です。

日頃から節電を

最近、使用していない箇所の照明が付いたままになっていることをよくみかけます。省エネにも繋がる取り組みを身近な所から始めてみませんか。節電にご理解とご協力をお願いいたします。



「授業改善アンケート」にご協力をお願いします

実施期間:平成24年1月16日(月) ~ 27日(金)
対象科目:秋 semester 開講 184 科目全て
実施方法:講義再開日の16日から最終講義の27日までの講義期間において担当教員の指示の下、「**授業改善アンケート調査用紙**」を配付します。このアンケートは、授業をよりよくするために実施するものです。回答内容は、成績評価とは全く関係ありませんので率直なご意見をお寄せください。

東日本大震災への対応について

一日も早い復興をお祈りいたします

義援金

仏教専修科道芽会と学友会、ボランティアサークルひまわりの会の三団体が協力をして三月十五日の卒業式当日と四月五日、十五日のオリエンテーション期間にかけて学内において募金活動を行いました。四月二十六日、集まった募金の総額、約十五万円が日本赤十字社若小牧市地区をとおして被災地へ送られました。次いで、若小牧駒澤大学親睦会からも復興支援のため、二十万円を七月六日、日本赤十字社若小牧地区を通して被災地へ送りました。

見舞金

被災にあつた六名の学生のうち規程に基づき申請のあつた二名の学生に対して被害に応じた支援金(三十万円一名、十万円一名)を支給しました。

ボランティア派遣

被災地でボランティア支援を行った学生に対して単位を認める制度を設けました。実習科目「ボランティア活動」での追加履修を認め、被災地での現地活動と活動報告を行うことにより、介護施設に行くのと同様に認定を行います。春 semester は、複数の申し込みや希望者の中から長期一名、短期一名の学生が活動を行いました。

刻々と変わる現地の状況もあり、今後の派遣については未定です。

入学者支援

目的意識を持った受験生が、一人でも多く教育を受ける機会が得られるよう被災地特別入試を設けました。詳細については、本学のウェブサイトをご覧ください。お問い合わせください。



教務学生サポートセンター

教務グループ

- コース説明会(1年生対象)**
12月1日(木)12:15~
国際文化学部 1年生を対象にコース説明会を開催します。
- 補講日**
日程:12月17日(土)
1月21日(土)、28日(土)
補講を行う科目は、事前に補講時間割にて発表します。
- 集中講義**
期間:12月23日(金)~26日(月)
科目によって時間帯が違いますので、掲示板で詳細を確認してください。
- 定期試験**
期間:1月30日(月)~2月3日(金)
試験一週間前に時間割を発表します。
- 卒業研究発表会**
日時:2月11日(土)13:30~
場所:若小牧市文化会館
- 追再試験**
日程:2月29日(水)~3月2日(金)
追再試験を行う科目は、事前に追再試験時間割にて発表します。

部局だより

学生支援グループ

- 北海道警察採用説明会(3年生対象)**
日時:12月15日(木)13:00~
- 日本学生支援機構継続手続説明会**
日時:12月21日(水)12:10~
課外活動棟施設
期間:12月22日(木)~1月15日(日)
ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。
- 進路指導個人面談(2年生対象)**
日時:1月16日(月)~
- 進路指導個人面談(3年生対象)**
日時:1月23日(月)~
- クラブ・同好会継続手続説明会**
日時:2月2日(木)14:40~
(当初より変更になりました)

図書館学術情報センター

- 展示について**
テーマ:「遙かなる道へ~異郷の空~」
期間:2月末まで
平山郁夫氏が描いた数々の風景画及び資料を展示しています。
- 冬季長期貸出について**
受付期間:12月5日(月)~26日(月)
返却期限:1月20日(金)期日厳守
帯出冊数:10冊まで

読書会について

- 次回開催は2月を予定しています。テーマについては未定です。
- 冬季休業中の開館日について**
冬季休業中の開館日については、図書館学術情報センターのウェブサイトにてご確認ください(9:00~16:00開館)。
1月16日(月)から通常開館します

経営企画課

- 大学入試センター試験について**
下記の期間内は大学入試センター試験のため構内に一切、出入り出来ませんのでお知らせします。
期間:1月13日(金)~15日(日)
- 本学ウェブサイトについて**
本学のウェブサイトは、在学生の皆さんにとってもお役にたてるようなコンテンツとして、学内外の情報を日々発信できるように心がけております。ご意見、ご要望などありましたらお寄せください。
- 平成23年度卒業証書授与式**
日時:3月22日(木)10:00~
場所:大講堂
卒業年次生の皆さんは9:30までに会場にお集まりください。